

## 名古屋市内のボランティアセンター

区社協名	住所	電話 (FAX)
千種区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒464-0825 千種区西崎町 2-4-1	763-1536(763-1547)
東区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒461-0001 東区泉 2-28-5	932-8204(932-9311)
北区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒462-0844 北区清水 4-17-1 北区総合庁舎 1F	915-7435(915-2640)
西区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒451-8508 西区花の木 2-18-1 西区役所等複合施設 5F	532-9076(532-9082)
中村区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒453-0024 中村区名楽町 4-7-18	486-2131(483-3410)
中区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒460-0013 中区上前津 2-12-23	331-9951(331-9953)
昭和区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒466-0051 昭和区御器所 3-18-1	884-5511(883-2231)
瑞穂区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒467-0016 瑞穂区佐渡町 3-18	841-4063(841-4080)
熱田区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒456-0031 熱田区神宮 3-1-15 区役所等複合施設 6F	671-2875(671-4019)
中川区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒454-0875 中川区小城町 1-1-20	352-8257(352-3825)
港区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒455-0014 港区港楽 2-6-32	651-7922(661-2940)
南区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒457-0058 南区前浜通 3-10 南区役所庁舎 4F	823-2035(823-2688)
守山区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒463-0048 守山区小幡南 1-24-10 アクロス小幡ビル 2.3F	758-2011(758-2015)
緑区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒458-0041 緑区鳴子町 1-7-1	891-7638(891-7640)
名東区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒465-0025 名東区上社 1-802 上社ターミナルビル 2F	726-8664(726-8776)
天白区社会福祉協議会 ボランティアセンター	〒468-0015 天白区原 1-301 原ターミナルビル 3F	809-5550(809-5551)
高年大学鯉城学園 ボランティアセンター	〒460-0008 中区栄 1-23-12 伏見ライフプラザ 7F	222-7521(222-7523)

2022年3月現在

### (社福)名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター

TEL (052) 911-3180 FAX (052) 917-0702

〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 市総合社会福祉会館5F

E-mail [nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp) <https://www.nagoya-syakyo.jp/>



名古屋市社会福祉協議会  
ボランティアセンター



## ボランティア・市民活動とは

市民（住民）一人ひとりの自発的な意志にもとづいて、金銭的な利益などの見返りを求めることなく、地域社会を住みよくなる活動や他者を支える活動などの社会的活動に携わることといえます。

## いつでも・どこでも・誰でも

ボランティア・市民活動は、福祉の分野に限らずとても幅広いものです。それぞれの関心、技術、状況、生活条件、活動を行う時間、場所、頻度、回数、方法などで、さまざまな参加形態が考えられます。自分に合った活動を行ってみましょう。

- 《例》 **活動場所：** 自分の住んでいる町、近隣の市町村、近隣の都道府県、海外など
- 活動方法：** 日常生活の延長、特に技術を有しないこと、専門性を発揮することなど
- 活動期間：** 1度きりのイベント、定期的実施されるもの、期間限定のものなど

### 自主性・主体性

他から、強制・強要されることなく自分自身が主体的に考え、自らの意志のもとに実践にあたりましょう。

### 社会性・連帯性

特定の個人や団体の利益のためではなく、広く社会のために行う公共性のある活動です。

### ボランティア活動の4つの原則

### 創造性・開拓性・先駆性

今何が必要とされているのか自由な発想やアイデアを大切にしながらより良い社会を創る活動です。

### 無償性・無給性

むくわれることを期待したり収入を得るための活動ではありません。

### 継続性

計画的に継続性をもって活動しましょう。

## 1ボランティア活動を始める前の！ 知っておきたい心がまえ10カ条

### 1 自分に合った身の回りのことから手がけましょう

私たちの身の回りには、身近な問題が顔を出しています。身の回りに目を向け、自分に合ったことから始めましょう。

### 6 たえず学習し、自分を成長させましょう

ボランティア活動を続けると、いろいろな問題にぶつかります。活動の反省をし、評価を行い、次の活動がより効果的に行われるように、繰り返し学習をしましょう。

### 2 相手のニーズ（求めること）に合わせて活動しましょう

相手の自立を妨げるような行動はさけ、相手の立場に立つてものごとを考え行動しましょう。



### 7 宗教や政治活動とは区別しましょう

自分の信仰している宗教や、支持している政党などを、相手に勧めたり強要してはいけません。信仰の自由、思想・信条の自由をお互いに守り、尊重しましょう。ボランティア活動は、人権尊重重そのものであるという重い意味をかみしめましょう。

### 3 無理のない計画を立てましょう

自分やグループの力量にあわせて無理のない計画を立て、細く長く自分の生活のリズムに組み入れた活動にしましょう。

### 8 謙虚さも大切にしましょう

ボランティア活動は、押し付けになればかえってマイナスです。けっして“してあげる”という発想ではなく、協力者であり援助者であるという立場でたえず尋ねる姿勢、学ぶ姿勢は必要です。

### 4 約束は守りましょう

ボランティア活動は人と人との信頼によって成り立つものです。活動の場での約束や知り得た情報は必ず守り、責任ある行動をとりましょう。

### 9 まわりの理解と協力を得ておきましょう

家族の理解と協力を得ておきましょう。また、職場、学校などで理解と関心をもってもらうことが、ボランティアの輪を広げることにもつながります。

### 5 秘密は守りましょう

ボランティア活動を通して、いろいろな人の悩みや問題の相談を受けることも多くあります。しかし、個人のプライバシーに関することは決して他言しないことです。秘密を守ることは、活動における信頼関係を深めることに不可欠です。

### 10 安全対策に充分配慮しましょう

万一の事故に備えて安心して活動できるように活動場所の点検や、事故が起きた場合などの対応を学習することも必要です。

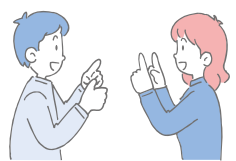


# ボランティア・市民活動

活動を始める前に、自分のできること（特技や特性、技術など）は何か、したいことは何か、どういう条件ならばできるか、よく考えてみましょう。

医療分野・福祉分野

- ▶ サロン活動
- ▶ 施設・病院・ボランティア
- ▶ 点訳
- ▶ 音訳
- ▶ 朗読
- ▶ 手話
- ▶ 要約筆記
- ▶ 傾聴 など



被災者支援・防災分野

- ▶ 被災者の支援活動
- ▶ 被災地での復興支援
- ▶ 日常生活時における防災・啓発活動 など



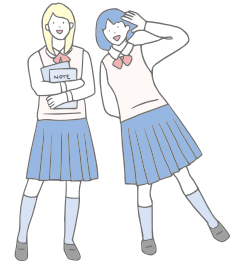
文化分野・教育

- ▶ 福祉教育・学習の協力
- ▶ スポーツ指導
- ▶ 学習支援
- ▶ 食育
- ▶ 文化・伝統の保存・発掘・伝承 など



国際交流・支援分野

- ▶ 通訳
- ▶ ホームステイ協力
- ▶ 外国人の相談
- ▶ 多文化交流
- ▶ 日本語教室 など



環境分野・生活

- ▶ 防犯・見守り活動
- ▶ 子育て支援
- ▶ リサイクル活動
- ▶ 清掃活動
- ▶ 自然環境整備
- ▶ 環境保護活動 など



その他

- ▶ 使用済み切手・書き損じハガキ等の収集活動
- ▶ 共同募金運動・義援金への協力 など



# ボランティアセンターの役割



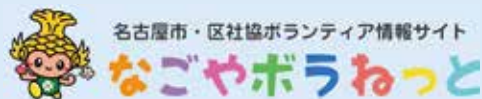
社会福祉協議会（社協）では、ボランティアに関する情報提供・相談・調整など、総合的な応援をしています。



1

## ボランティア情報の発信

ボランティアに関する情報誌の発行、ホームページでの活動紹介、チラシ等の掲示・配布などを行います。



名古屋市・区社協ボランティア情報サイト

なごやボラねっと

[https://www.mimiline.jp/nagoya\\_svc/](https://www.mimiline.jp/nagoya_svc/)

市・区社協ボランティアセンター登録のボランティア団体の活動内容などの情報、ボランティア募集情報、イベント・講座情報を見ることができます。個人でボランティア登録をすることで、希望する分野・地域の情報をメールで受け取ることができます。

市社協フェイスブックでボランティア関連情報も発信中

2

## ボランティアの相談受付

ボランティア活動をしたい人、ボランティアを必要とする人からの相談に応じます。

3

## ボランティアコーディネート（調整）

活動したい人と必要とする人との仲立ちをし、相談ごとの解決につなげます。



4

## ボランティア啓発・普及

ボランティアに関する啓発イベント、普及活動を行います。（ボランティア・社会貢献活動の企画・講師派遣等を行います）

5

## ボランティア団体ネットワーク化支援

ボランティアグループの立ち上げ、グループ同士のネットワークづくり、広報などの活動支援をします。

6

## ボランティア保険の受付

ボランティア活動中の事故に備えて加入する保険の受付をします。

### 【ボランティア活動保険】

ボランティア活動者対象で、期間は毎年4月1日から翌年3月31日まで（年度途中の加入可）

※行事ごと加入する「行事用保険」もあります。

7

## 災害時のボランティア活動支援と協働

災害時におけるボランティア活動について、平常時からの災害に強いまちづくり啓発とネットワーク強化を図ります。また、災害ボランティアセンター設置時にはボランティアとの協働のもと、センター運営を行います。

8

## 地域ぐるみの福祉教育の推進

福祉意識の醸成と地域福祉推進の主体形成をめざし、学校や地域からの福祉学習等の相談に応じ支援します。

9

## ボランティア講座・交流の場づくり

各種ボランティア講座の開催、ボランティア連絡協議会・NPOなどと協働で学びと交流の場をつくりまします。